

学校の教育目標	かがやき かいっぱい 笑顔いっぱい 松江の子
特別活動の目標	望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的・実践的な態度を育てるとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己を生かす能力を養う。
目指す児童像	○自分の意見をもち、すすんで自分の意見を発表する子 ○友達と協力し合い、助け合って活動する子 ○異年齢集団および通常の学級と特別支援学級との交流を通して、互いのよさを発見し尊重し合う子
特別活動の重点目標	自主的に活動する子供を育てる。 自分の意見をもち、集団で発言できる子供を育てる。

	学級活動	児童会活動	クラブ活動	学校行事
目標	学級や学校での生活をよりよくするための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成し、役割を分担して協力して実践したり、学級での話し合いを生かして事故の課題の解決及び将来の生き方を自主的に意思決定して実践したりすることに、主体的・実践的に取り組むことを通じて、第1の目標にかける資質・能力を育成することを旨とする。	異年齢の児童同士で協力し、学校生活の充実と向上を図るための諸問題の解決に向けて、計画を立て役割を分担し、協力して運営することに自主的、実践的に取り組むことを通じて、第1の目標に掲げる資質・能力を育成することを旨とする。	異年齢の児童同士で協力し、共通の趣味・関心を追求する集団活動の計画を立てて運営することに自主的、実践的に取り組むことを通じて、個性の伸長を図りながら、第1の目標に掲げる資質・能力を育成することを旨とする。	全校又は学年の児童で協力し、よりよい学校生活を築くための体験的な活動を通して、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養いながら、第1の目標に掲げる資質・能力を育成することを旨とする。
指導の方針	学級活動(1) 児童が自分たちの学級や学校の生活の向上に向けて、諸問題を発見し、学級全体で話し合い、解決に向けて合意形成を図り、協力して実践していく。 学級活動(2)(3) (2)は、現在の生活上の課題、(3)は現在及び将来を見通した生活や学習に関する課題を教師が意図的、計画的に指導し、話し合い等を通して一人一人がなすべきことを意思決定できるようにしていく。	○児童会やその中に置かれる委員会などの異年齢により構成される自治的組織における活動の意義について理解するとともに、その活動のために必要なことを理解したり行動の仕方を身に付けたりする。 ○児童会において、学校生活の充実と向上を図るための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したり、人間関係をよりよく形成したりすることができるようにする。 ○自治的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくらうとする態度を養う。	○異学年の仲間で行う集団活動を通して興味・関心を追求することのよさや意義について理解するとともに、活動に必要なことを理解し活動の仕方を身に付けるようにする。 ○共通の趣味・関心を追求する活動を楽しむ豊かにするための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したり、人間関係をよりよく形成したりすることができるようにする。 ○クラブ活動を通して身に付けたことを生かして、協力して目標を達成しようとして、現在や将来の生活に自分のよさや可能性を生かそうとしていく態度を養う。	(1)儀式的行事…生活に変化や節目を付け、厳粛で清らかな気分を味わい、新しい生活への動機付けとする。 (2)文化的行事…学習活動の成果を発表し、よりよい自分を目指したり、文化や芸術に親しんだりする。 (3)健康安全…健康で安全な生活のための行動を身に付け、運動に親しみ、責任感や連帯感を伸ばし、体力向上を目指す。 (4)遠足・集団宿泊の行事…いつもと行動の異なる見聞を深め、自然や文化に親しむとともに、よりよい人間関係を人間関係を築くための体験を積む。 (5)勤労生産・奉仕の行事…勤労の尊さやボランティアの精神を養う体験をする。
主な指導内容	(1)学級や学校における生活づくりへの参画 ア 学級や学校における生活上の諸問題の解決 イ 学級内の組織づくりや役割の自覚 ウ 学校における多様な集団生活の向上 (2)日常の生活や学習への応応と自己の成長及び健康安全 ア 基本的な生活習慣の形成 イ よりよい人間関係の形成 ウ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成 エ 食育の観点から望ましい食習慣の形成 (3)一人一人のキャリア形成と自己実現 ア 現在や将来に希望や目標をもって生きる意欲や態度の形成 イ 社会参画意識の醸成や働くことの意義の理解 ウ 主体的な学習態度の形成と学校図書館の活用	学校の全児童をもって組織する児童会において、次の各活動を通して、それぞれの活動の意義及び活動を行う上で必要となることについて理解し、主体的に考えて実践できるよう指導する。 (1)児童会の組織づくりと児童会活動の計画と運営 代表委員会・旗形運動、ユニセフ募金活動、各種委員会…9委員会 週時程に位置付ける。(月の初めの月曜日6枚時) 日常の当番活動は随時行う。 (2)異年齢集団による交流 (児童集会、全校遠足、たてわり班活動、6年生を送る会) (3)学校行事への協力 (代表委員会、各種委員会、高学年による体育学習発表会の係活動)	第4学年以上の同好の児童をもって組織するクラブにおいて、次の各活動を通して、それぞれの活動の意義及び活動を行う上で必要となることについて理解し、主体的に考えて実践できるよう指導する。 (1)クラブの組織づくりとクラブ活動の計画や運営 (2)クラブを楽しむ活動 (3)クラブの成果の発表 10クラブ 3年生はクラブ見学に参加	(1)儀式的行事 ・入学式・始業式・終業式 ・修了式・卒業式・全校朝会 (2)文化的行事 ・学習発表会 (3)健康安全・体育的行事 ・発育測定・遊戯訓練・交通安全教室 ・登校指導 体育学習発表会 (4)遠足・集団宿泊の行事 ・全校遠足・日光移動教室 ・ウインタースクール (5)勤労生産・奉仕的行事 ・入学式準備・体育学習発表会準備 ・卒業式準備・大掃除・奉仕活動
各教科・読書科	○話し合い活動では国語科を中心として、言葉を用いて理解したり表現したりすること、互いの立場や考えを尊重し合う能力、要約して記録する能力などを実践的に活用したり、向上させたりできるようにする。 ○「心身ともに健康で安全な生活態度の形成」や「食育の観点から望ましい食習慣の形成」、「主体的な学習態度の形成と学校図書館の利用」などは、体育科や家庭科、国語科、読書科の学習とも関連を図って指導する。	各教科で身に付けた資質・能力などを、児童会活動における異年齢集団による自発的、自治的な活動によりよく活用できるようにしたり、児童会活動で身に付けた資質・能力を各教科等の学習に生かしたりできるようにする。	各教科等で身に付けた資質・能力などを、クラブ活動における、同好の異年齢集団による共通の興味・関心を追求する活動によりよく活用できるようにしたり、クラブ活動で身に付けた資質・能力を各教科等の学習に生かしたりできるようにする。	○儀式的行事：学校や地域の事業について学習したことを基に、学校や地域の一員としての自覚を高めるようにする。 ○文化的行事：国語や音楽、図画工作などの学習の成果を発表し交流しあうことで、それらの学習の向上及び意欲を一層高める。 ○健康安全・体育的行事：体育の学習成果を発表し、安全な行動や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成する。 ○遠足・集団宿泊の行事：社会や理科、生活などの学習を生かして、自然や文化などに親しみ、集団生活の在り方や公衆道徳などについての望ましい体験を積む。 ○勤労生産・奉仕的行事：生活、社会などの学習を生かして、勤労の尊さや生産の喜びを体得させ、社会奉仕の精神を養う体験を行う。
他の教育活動との関連	低学年では、自分がやることが仕事としっかりと行うこと、友達と仲よく助け合うことを、中学年では、友達と互いに理解し信頼し助け合うこと、みんな協力して楽しく学級をつくることを、高学年では、互いに信頼し、学び合い、協力し助け合うこと、身近な集団に参画し、自分の役割を自覚し、協力して主体的に責任を果たすことを重視する。	各教科で身に付けた資質・能力などを、児童会活動における異年齢集団による自発的、自治的な活動によりよく活用できるようにしたり、児童会活動で身に付けた資質・能力を各教科等の学習に生かしたりできるようにする。	4年生は、自分でやろうと決めたことは粘り強くやり遂げること、尊敬と感謝の気持ちをもって接すること、5、6年生は、進んで新しいものを求め、工夫して生活をよりよくすること、だれに対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にすることを重視する。	儀式的行事では、礼儀正しく真心をもって行動すること、みんな協力し合いよりよい校風をつくること、郷土や国を愛する心をこころを、文化的行事では、美しいものや気高いものに感動する心をもつこと、健康安全・体育的行事では、健康や安全に気を付け、生命あるものを大切にすることを、遠足・集団宿泊の行事では、自然環境を大切にすることを、勤労生産・奉仕的行事では、社会に奉仕する喜びを知って公共のために役に立つことを重視する。
外国語活動	外国語活動で身に付けたコミュニケーションへの積極的な態度を諸活動に生かせるようにする。	下学年は、自分でできることは自分でやること、よく考えて行動し、節度のある生活をするを、上学年では、だれに対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にすること、身近な集団に参画し、自分の役割を自覚し、協力して主体的に責任を果たすことを重視する。	「相手との関係を円滑にする」、「事実を伝える」、「考えや意図を伝える」、「相手の行動を促す」などの学習体験を生かす。	外国語活動で身に付けた国語や我が国の文化に対する理解を深め、世界の人々と相互の立場を尊重、協調しながら交流しようとする態度を諸行事に生かす。
総合的な学習の時間	総合的な学習の時間における探究的学習で身に付けた課題を追究する力、自分を見つめる力、他者とかかわる力を学級の諸問題を解決する実践活動に生かせるようにする。	外国語活動で学んだコミュニケーションの場面や働きに配慮した体験的なコミュニケーション活動の成果を生かすようにする。	総合的な学習の時間で学んだ探究的学習における創意工夫を、クラブ活動における多様な展開に生かせるようにする。	総合的な学習の時間の環境や自然を課題とした問題の解決や探究活動として行われる体験活動と遠足・集団宿泊の行事との関連や総合的な学習の時間に行われる社会とかかわり考える学習活動としての体験活動と勤労の尊さや生産の喜びを体得し社会奉仕の精神を養う体験を行う勤労生産・奉仕的行事との関連を重視する。
家庭や地域との連携	楽しく豊かな学級や学校の生活づくりや健全な生活態度を育成する活動、キャリア形成のための活動を効果的に展開するために、個々の家庭の状況に配慮したり、家庭での指導との連携を図ったり、地域の人材、施設を活用したりする。また、基本的な生活習慣の形成、清掃などの当番活動等の役割と働くことの意義の理解、心身ともに健康で安全な生活態度の形成、食育の観点を踏まえた望ましい食習慣の形成などの事項は、家庭での指導と連携を図り効果的な指導をする。	学校全体の生活を共に楽しく豊かにするための活動を効果的に展開するために、家庭や地域の協力を得たり、社会教育施設等を活用したりする。異年齢集団による交流の活動として、近隣の幼稚園や小学校、異校種の学校等との交流を行うなどの活動を設定したり、学校行事への協力として、運動会を行う際に地域の高齢者や障害のある人々を招待したりするなどが考えられる。	クラブ活動を通して地域の行事へ参加したり、地域の課題解決に向けて取り組んだりするなど活動の幅を広げて展開できるようにする。	文化的行事や健康安全・体育的行事などにおいて、地域社会の人々が参観しやすいように、期日などを考慮したり、地域の伝統文化に触れる活動や地域の行事と学校行事との関連を図って実施するなどして、学校の教育について積極的に地域の人々に理解を得る。また、勤労生産・奉仕的行事などでは、保護者や地域の関係団体の協力を得るなど地域の人々との連携を図ったり、家庭への積極的な参加を呼びかけたりする。
備考				